

2019 年度滋賀大学環境シンポジウム結果報告

第 11 回目のシンポジウムを 11 月 24 日（日）13 時より、大津駅前の滋賀大学サテライトプラザで開催しました。今年のテーマは世界で議論が進んでいる温暖化の現状を取り上げ「複合化する地球環境問題と滋賀県の取組」としました。講師と講演名は
①「複合化する地球環境問題にどう取り組むべきか？」安成哲三氏（総合地球環境学研究所長）

②「湖南省における自然エネルギーへの取組み」谷畑英吾氏（湖南省長）

③「滋賀県における気候変動適応への取組み」天野孝志氏（環境部温暖化対策課長）

参加者募集の集計では 77 名の参加予定でしたが、当日の参加者は 67 名でした。

皆さん熱心に聴講されていて、総合質疑でも司会者を困惑させるほどの質問や意見がでました。

アンケート（橋本さん集計）の結果はおおむね好評でした。

	人数	%
満足できた	13	30
やや満足できた	29	67
やや満足 出来なかった	1	2
全く満足出来なかった		
合計	43	99

